

関高ニュースレター2017 No.35

ひびきあいの日

平成29年12月14日(木)

1年生は、12月7日に事前研修として、現在岐阜盲学校の非常勤講師をされている齋藤隆先生から、視覚障がい者の生活についての講話を聴きました。14日は、アイマスク体験をクラスごとに実施しました。ペアを作り、校内の段差や階段、スロープのあるコースを回り、介助する側・される側を体験し、終了後は感想を書きました。

2年生は、中部学院大学・短大の手話サークルのみなさんを講師としてお招きし、自分の名前を手話でどう表現するか、一人ひとり教えていただき、自己紹介をしてみました。コミュニケーションには様々な形があることを知り、手話に関心を持つよききっかけになりました。



1年生 事前研修の講話



1年生 アイマスク体験後、感想を書く様子。
目が見えない体験、介助する体験を通し、
様々な事を感じ学びました。



上の2枚の写真は、2年生の各クラスで行われた「手話講習」の様子です。一人ひとり、自分の名前を手話でどう表現するか、教えてもらいました。

講師の手や表情を見逃すまいと、真剣な表情で講習に臨んでいました。